

PBXの状態を確認する

手動送信について

手動送信は、送信先と通話したり信号音を確認したりすることで、ファクスを受信できる状態であることを確認してから送信する方法です。

送信先が受信できる状態のときに、確実に送信できます。



手動送信する

1. 原稿をセットします。
2. クラシックスタイルのファクス画面を表示します。
 - ➡ 表示方法について詳しくは、ユーザーズガイドをごらんください。
3. 必要に応じて、ファクス送信のオプション設定をします。
 - ➡ オプション設定について詳しくは、ユーザーズガイドをごらんください。
4. オフフックキーをタップします。

PBXダイアルトーン（通常は、250 ms ON、250 ms OFFの断続音）が聞こえることを確認します。

その後、外線切り替え番号（"0"等）を入力し、1stダイアルトーン(連続音)に変わることを確認します。

 - ➡ 電話機をお使いの場合は、受話器を上げます。



5. [送信]が選ばれていることを確認し、ファクス番号を指定します。



6. ファクス信号が聞こえたら、スタートキーで送信を開始します。



確認画面で[はい]をタップすると、送信が開始されます。

➡ 電話機をお使いの場合は、受話器を戻します。